

皆既月食 2014年10月8日(水曜日)



出典) 名古屋市科学館HP

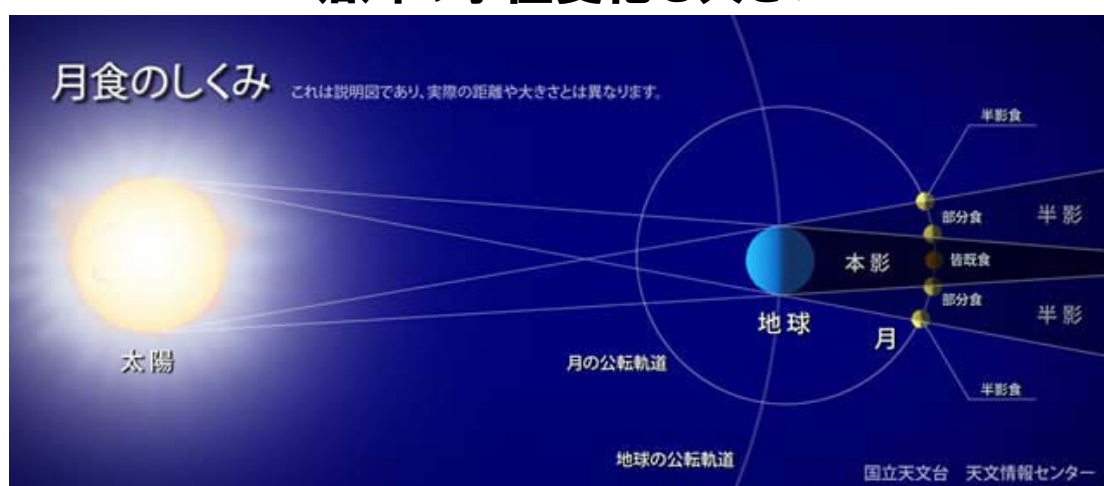
堀川の水水位(感潮区間:猿投橋～河口)

月と太陽の引力と地球の自転によって変化

月食・日食の時…太陽・地球・月が一直線にならぶ

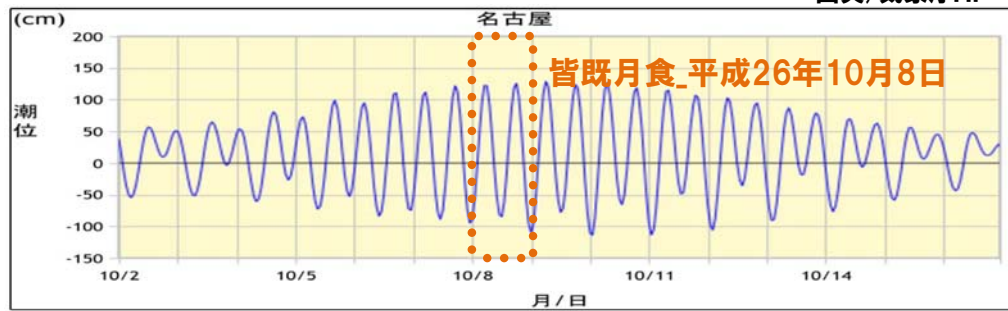


引力が強くなり、潮位(名古屋港)の変化が大きくなる
→堀川の水水位変化も大きい

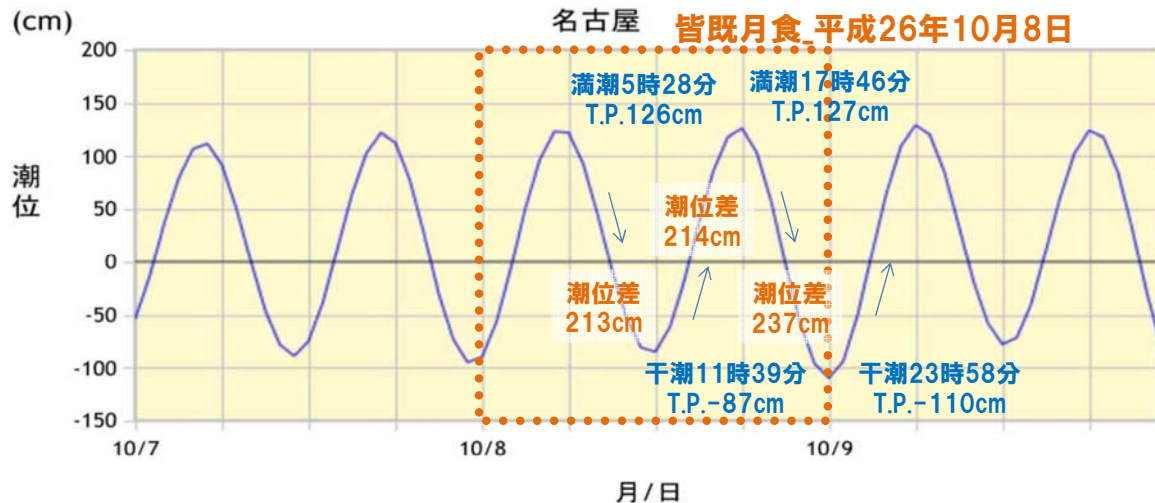


出典) 国立天文台HP

潮位(名古屋港)の変化(10月2日～16日) 出典) 気象庁HP



潮位(名古屋港)が2m以上変化 出典) 気象庁HP



調査時の主なポイント

今までの調査隊報告をもとに整理

潮汐の変化が大きい時に確認された堀川の様子

■水の色・におい・あわの変化

- ① 中流域まで白濁(青潮)・赤潮が遡上する様子を確認
- ② 川底でヘドロが巻き上がる様子を確認
- ③ 川底からあわが発生している様子を確認

■その他の変化

- ① 貧酸素状態になり、水面・水際に魚やカニやエビの仲間が避難している様子を確認
- ② 潮の先端の水面に浮遊物が集積し、それが遡上・降下する様子を確認



赤潮の様子



白濁の様子



ヘドロ巻き上げの様子



潮の先端部分の様子



水面・水際に避難している様子

